

出張講義

言語・コミュニケーション

文字の世界 ～日本語で使われている漢字は何文字あるの？～

担当教員:山田篤 教授

漢字は日本だけではなく、中国を始めいくつかの国で使われていて、国毎に違った形の漢字を使っています。ここでは日本国内に限定して、日本語で使われる漢字について考えてみましょう。さて、日本語で使われる漢字は何文字くらいあるのでしょうか。コンピュータの世界で通常使われる文字は日本産業規格(JIS)という規格によって定められていて、現在第1水準から第4水準まであります。一方で戸籍などの人名用に使われる漢字は歴史的な経緯もあって非常に多様です。実は戸籍がコンピュータによって取り扱われるようになったのは比較的最近のことで、長い間ずっと手書きで運用されていたのです。皆さんの書く手書きの文字も一人一人形が違っていています。では、どうやって形が異なる文字を同じ文字だと見なすことができるのでしょうか。この授業ではこれらの疑問について考えながら、コンピュータでの文字の取扱い方について見ていきます。

- 受講人数の目安:5～40人
- 所要時間の目安:50分
- 高校でご準備いただきたいもの:プロジェクト